（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　さっちゃんの家

作成日：　平成　24年　　4月　　27日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	記録物に入居者様の様子の記録が少ないために、継続的なケアが行えないことがある。	介護記録を見れば、入居者様の状況や行ったケアを知ることができる。	・勉強会の実施（ケース記録の取り方） ・記録の定着に向け職員が話し合い、記録方法を　検討する。	12ヶ月
2	27	記録物に入居者様の様子の記録が少ないために、継続的なケアが行えないことがある。	申し送りノートを効果的に活用できる	現在の申し送りノートの問題点を話し合い、改善を行い実施する。	12ヶ月
3	13	職員の介護技術にバラツキがある。	介護技術が向上する。	職員自身がテーマを決めて、それについて勉強会を開く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。